



Vol. 15, No. 3, April 1997

Japan Region

改革への実践

"Taking Action Towards Change"



目 次

Table of Contents

Vol. 15, No. 3, April 1997

日本リージョン会長メッセージ	Message from Japan Region President	1
I T C公式訪問者第二副会長の横顔	Biography of Jane Gollmer, ITC 2nd Vice President	2
常任委員会委員長メッセージ	Message from Committee Chairs	3
特別委員会委員長メッセージ	Message from Special Committee Chairs	5
第15期通常会計補正予算	Japan Region General Account Revised Budget	7
尾道クラブ誕生	Congratulations, Newborn Onomichi Club	8
第15回I T C日本リージョン年次大会案内	Guide for Japan Region 15th Annual Conference	
集まろう、神戸	Meet Together in Kobe	9
カウンスル運営研修会ならびに成果向上の為のプログラム	CMT & PEP	9
大会プログラム	Conference Program	10
リージョン大会への派遣員の皆様へ	Notice to Delegates to Region	11
大会準備委員会より	From Region Conference Committee	12
「特別企画」もっとリージョンを知りたい	Special Plan	14
ニュース ステーション	News Station	15
編集後記	Editor's Note	18

表紙絵：秋沢珪子（阪神）

日本リージョン会長メッセージ

Message from Japan Region President

今日と言う日は神が創り給うたもの——喜びをもって過ごしましょう



日本リージョン会長 野田 絢子

各カウンスルより活発なご意見・ご提言をたくさん頂き、ITCへよい中間報告を送ることができました。各々のクラブ、カウンスルが会の運営の簡素化、改革の実践を計っていらっしゃるご様子を実感し、大変に頼もしく、これからのITCに大きな期待を寄せています。

素晴らしいニュースです！ 広島県の尾道に新クラブ「尾道クラブ」が誕生いたしました。チャーター番号は3644です。皆様で心から尾道

クラブの会員のお仲間入りを歓迎いたします。

1999年世界大会日本開催を受けたことに伴い、1月にはITCの事務局長 Muriel Bryant さんと1999年国際会長 Jean Turner さんが来日され、大阪・名古屋・神戸とホテルを視察された上で、神戸ポートピアホテルで行う旨、2月に入ってから報告を受けました。世界23か国の会員が一堂に会して日本で世界大会を行うという事は、大変名誉なことであると同時に、大きな責任も感じます。会員一人一人のご支援なしでは行うことは出来ません。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

今期特別に2つの委員会が組織されました。1999年世界大会特別委員会では、本部より大会コーディネーターとしても任命されました新木昌子委員長のもとで、準備に入っています。

コンピューターシステム化特別委員会も、田中裕子委員長の強力なサポートで、いよいよ事務局へのコンピューター設置という運びとなりました。昨年からの継続的に実施に向けて検討してまいりました今期の「短期目標」であったインターネットの活用も、ついに実現の日が近づいてまいりました。

“みんなに愛されるITC”の為に頑張りましょう。

This is the day the Lord hath made Let us rejoice, And be glad in it.

Aya Noda, Japan Region President

Having received many constructive suggestions from the Councils in their reports, I was able to incorporate them in my own interim report to ITC. News of their progress in simplifying club business and action towards change, is both inspiring and encouraging for the future of ITC.

Great news! Charter No. 3644, Onomichi Club has joined our ranks. Let's welcome the newest addition to our family.

Japan Region has accepted to hold the 1999 Convention in Japan. ITC Executive Director, Muriel Bryant and the 1999 President, Jean Turner visited Japan in January. After inspecting hotels and facilities in Osaka, Nagoya and Kobe, we have had news that they have selected Portopia Hotel in Kobe as the venue.

What an honor to host a Convention. We shall be welcoming fellow members from twenty-three countries around the world. Such an immense effort cannot be undertaken without the support, cooperation and responsibility of each and every member.

Two special committees were organized this year.

The 1999 Convention Committee will be headed by chairman, Masako Araki, who was appointed Coordinator by ITC Headquarters.

Putting the Japan Office on the Internet is the job of the Computer Systemizing Committee; chairman Hiroko Tanaka. The dream that saw its beginning last year has been kept alive and growing. The dream will soon become reality.

Let us work together for our ITC.

ITC公式訪問者第二副会長の横顔

Biography of ITC Second Vice President



Jane Gollmer

ITC Second Vice President

ITC入会13年のジェーン・ゴルマーさんは世界役員会で3期目を務めておられます。カナダ・ウィニペグ市のポーシャ・コミュニケーター・クラブの会員で、スコットランド・グラスゴーの世界大会で第二副会長に選出され、今期は増設委員長に加えて、ITC・PREM委員長も務めておられます。銀行に20年勤務されたのちウィニペグ市教育委員会に勤め、学生や教員にコミュニケーション技術を教えておられます。伝達力学教官の資格を取得し、企業でコミュニケーションのゼミをもたれています。マニトバ実践議会協会の創立メンバーで、キーストーン議会グループの会員でもあります。父兄会、教会、心臓・卒中協会などで奉仕活動をしておられます。

趣味は、スポーツ、特に野球、手芸、料理、読書、コミュニケーション技術で、ご家族は大変理解のあるご主人と3人のお子さんです。

Jane Gollmer is a thirteen year member of ITC and is serving her third term on the International Board.

She belongs to Portia Communicators in Winnipeg, Canada.

She was recently elected Second Vice President at the ITC Convention in Glasgow, Scotland.

In addition, she will be ITC PREM Chairman as well as Extension Chairman this term.

After twenty years in banking, she now works for Winnipeg School Divisions teaching communication skills to teachers and students.

She is also an accredited Communication Dynamics Instructor and does communication seminars for corporations.

Jane is a charter member of the Manitoba Association of Procedural Parliamentarians and belongs to the Keystone Parliamentary Unit.

She does volunteer work with parent councils, church groups, and with the Heart and Stroke Association.

Some of Jane's other interests include sports, especially baseball, crafts, gourmet cooking, reading and communication technology.

Jane has three children and one supportive husband.

常任委員会委員長メッセージ

Message from Committee Chairs

会計監査委員会

会員の会員による会員のための監査

委員長 小林 令

今期、会計監査の任命に当たって野田会長は、「リージョンレベルの会計監査は常任委員会活動の一環であり、会計経理の専門家でなくても良い」との方針を立てられました。従って当委員会は、会則・常規を正しく踏まえリージョン会計管理の在り方を十分に理解した上で、会員に代わって会員の目線でこの任務を果たしていきたいと思っております。

とは申せ日本リージョンも1800人余の会員を擁しその歴史も年代を重ねて、通常会計、事務局経理、基金等の資産など、これら会計の一本化の努力はされているものの、大変複雑になっています。更にリージョンレベルでは期首予算も補正予算も監査報告もすべて採扱は役員会の承認によって有効となります。ITCは非営利団体でありお互いの信頼関係は疑う余地はありませんが、会員の大切な収入と支出の管理であることを忘れずに、会員の厳しい目で厳正に監査させて頂くつもりです。幸いに前期会計監査がリージョン会計管理の向上のために様々な提言をして下さいました。リージョンの活動は常に継続性をもって実行して行くべきと考えますので、それらの提言を無駄にしないように引き継いで監査に当たりたいと思っています。

2月には予算委員会によって補正予算が生まれ、3月末には中間監査を行う予定で、会計の担当役員と共に今その準備を進めております。

選挙委員会

伸び行く未来に一票を！

委員長 八木 美恵子

1999年にITC世界大会が日本で開催される折から、リージョン役員選挙は会員にとって一段と意義深く大切な義務であると実感いたします。改革への実践を掲げて伸び行く日本リージョンの明るい未来のために、会員一人一人の権利を大切にいたしましょう。クラブでは大会までに意見をまとめ、その結果を派遣員に託して下さい。

大会で次期役員及び指名委員3名（異なるカウンスルから1名ずつ）の選挙を行います。

◎投票についてのお知らせ

1. 投票は登録された派遣員によって大会第1日（6月10日）の昼食時に行われます。
2. 投票用紙は選挙委員会が当日用意します。
3. 不在投票用紙はリージョンメールに同封します。一人も大会に出席しないクラブのみ、会長の責任で委員長宛郵送して下さい。5月31日（土）必着で二重封筒をお願いします。これを当日開封し、総数に加えます。
4. 投票数が過半数に満たない場合、再投票いたします。

◎リージョン派遣員へのお願い

1. 日本リージョン会則第5条・E項選挙をよく読んで出席して下さい。
2. 大会第1日目の昼食は必ず申し込んで下さい。昼食券を忘れずに、派遣員昼食と選挙の会場、南館地下一階「トパーズの間」に速やかに集合して下さい。

国際交流委員会

アメリカ ネヴァダ州 リノでの世界大会へのお誘い

委員長 アン・イソット

ピッツバーグ、サンフランシスコ、グラスゴーと続いた I T C の世界大会は、今年で 56 回目を迎えます。今期の大会は 7 月 14 日 (月) ~ 17 日 (木)、アメリカ、ネヴァダ州、リノ市の近郊、スパークスで開催される予定です。大会の内容は I T C コミュニケーター 1 / 2 月号に掲載されておりますが、リージョン国際交流委員会では参加なさる方のお楽しみのお手伝いをしたいと思い計画を進めております。

大会終了後は最近急成長したといわれるカジノと魅惑に満ちた突飛な町、ラスベガスへとお誘いしてみたいと思います。ラスベガスを拠点にしたグランドキャニオンやモニュメントバレーの圧巻は一見の価値がありますし、又世界最大のホテル見学や夜のラスベガスショー、安いお買い物、はたまた一般のツアーでは経験できないスーパーマーケットでのアメリカ日常生活を垣間見たりするのも、一風変わって旅の良い思い出となるのではないのでしょうか。概略は次の通りです。

7/12 (土)	A	関空、成田→サンフランシスコ経由→リノ	ユナイテッド航空	リノ スパークス泊
7/13 (日)	B	関空、成田→サンフランシスコ経由→リノ	ユナイテッド航空	リノ スパークス泊
7/14 (月)~7/17 (木)		I T C 世界大会		リノ スパークス泊
7/18 (金)		リノ→ラスベガス ショー見物等		ラスベガス泊
7/19 (土)		グランドキャニオン又は別の企画		ラスベガス泊
7/20 (日)	A B	ラスベガス→ロスタック経由→関空、成田 買い物や観光	ユナイテッド航空	7/21 (月) 帰国
7/21 (月)	B	ラスベガス→ロスタック経由→関空、成田	ユナイテッド航空	7/22 (火) 帰国

※航空運賃はユナイテッド航空で、関空からでも成田からでもお一人往復 147,540 円です。但しこの料金はリノとラスベガス間が国内航空会社になる為、6,540 円と米国空港利用税が加算されたものです。参加人数が多ければ多いほどお安くなります。

※ラスベガスのホテル代はお一人一泊シングルでは 70 ドル、ツインは一人 35 ドルです。

※A コースはリノが 6 泊とラスベガスが 2 泊、B コースはリノが 5 泊とラスベガスが 3 泊となります。RMT 出席の方は 12 日に出発しなければ間に合いません。

※リノやラスベガス以外の別の箇所をご希望の方は大会前後か、ラスベガス以後となります。全体で 4 ヶ所までの移動は上記の航空運賃は変わりません。旅行日程の長短はご相談に応じます。

※詳しい旅行日程と正確な費用と申し込み用紙はリージョン会長メールに同封し、各クラブへご案内いたします。

1999 年に日本で開催が予定されている世界大会の主催国の会員としても、一度は他国での大会参加を経験なさることをお勧めいたします。

特別委員会委員長メッセージ

Message from Special Committee Chairs

1999年世界大会特別委員会

1999年世界大会は神戸ポートピアホテルに決定！

1999年コンベンションコーディネーター 新 木 昌 子

輝かしい21世紀に向かって日本リージョンは大きな素晴らしい目標を実現しようとしています。1999年世界大会は神戸ポートピアホテルで1999年7月17日から7月21日に開催することが決まりました。

去る1月中旬、ITC本部からミュリエル・ブライアント事務局長とジーン・ターナー副会長が来日されて名古屋、大阪、神戸の各地で適切な大会会場を視察された結果、神戸ポートピアホテルに決定されました。ITCが日本で初めて設立されてから丁度50年になります1999年の世界大会は、この記念すべき喜びを祝う大会にもなります。日本でこの年に開催されるのはなんと素晴らしい名誉あることでしょう。

日本リージョンは今では世界最大のリージョンに成長して有能な会員がたくさんおられます。毎年リージョン年次大会をあのよう立派に行い、会員の出席率も世界一で熱意あふれた大会が繰り広げられていますが、この熱意で世界大会を盛り上げたなら今までかつてなかったような素晴らしい世界大会になると信じております。

世界大会の出席者数は少なくとも1200名と予想しております。その内訳は日本の会員が800名で海外から400名の会員が参加されると見込んでおります。これらの会員が満足されるような楽しい大会にするためには日本リージョンの会員全員が力を合わせて運営しなくてはなりません。

もう既に、皆様にはコーヒー一杯運動に協力して頂きまして有難うございます。このご好意は世界大会準備委員会の運営費にあてさせていただきます。また、開催国であるリージョンが負担しなくてはならない経費がかなり必要であります。

その資金作りのために、1999年世界大会委員会を開きまして、歳入財源委員会を作りました。委員長に高柳恭子さんと副委員長に野田絢子さんを任命させて頂きました。委員会を各地に編成するため、後ほど委員の任命にお願いに上がりました折には、どうぞ宜しくご協力下さいませ。この委員会はプログラム印刷費、エンターテイメント、デコレーション、パナーとサイン、旗の立て棒とスタンド、マイク料金等の経費を賄う資金作りを担当します。



コンピューターシステム化特別委員会

日本リージョン事務局へのコンピュータ導入の件

委員長 田 中 裕 子

1. 目的：事務のOA化、情報の一元化、及び情報の発信、収集。さらに、インターネットの導入により、世界中への発信（広報）、本部はもとより、ITC相互間あるいはITC会員の情報のやりとりの簡易化と広がり。コンピューター会計（計算が自動化され入力した時点で即残高がでる。予算との比較、決算などたちどころに分かる）。年会費・会則・名簿資料の整理及び管理、（資料の管理については在庫の状況が一目で分かり、入在庫管理も出来る）。ITC本部からの通信物も翻訳ソフトの導入により翻訳作業が簡単になる。メールの通信（e-mail）を使用することによってワープロを打ってすぐ送れる即時性、通信費が非常に安い経済性、紙の無駄を省く多大なメリットがある。

2. 購入予定のコンピュータなどの明細：

- (1) パソコン：富士通FMVS2073—Pentium 166 MHz、メモリは32 + 32MBに増設、HDは2 GB、Windows95導入済、CRTは17インチ 価格278,000円＋メモリー25,000円 計303,000円
- (2) バックアップ用MOドライブ 価格50,000円
- (3) プリンター：レーザープリンターB4対応（用紙サイズは、A4まで） 価格70,000円
- (4) インターネット関連
 - ・電話は、現行のアナログ回線のまま使用する。使用頻度が増えた段階で、もう1回線追加するか、ISDNにするかは、その時点で再検討する。
 - ・インターネットのプロバイダー契約について、名古屋に拠点をもっている業者を選択。（ミライBBSなどを検討中）年間固定料金制、登録費2万円、年会費3万円
- (5) ソフト：MS Office Pro 6万円・会計ソフト6万円・翻訳ソフト（英日）3万円
合計15万円

初期費用合計：593,000円＋消費税（交渉で60万円以内をしたい）

月経費増加分：電話代＋電気代約5,000円アップ

年1回インターネットプロバイダー料金3万円必要です。

3. 購入時期など：事務処理のOA化は、従来の書類ののせ換えが済み次第実行していく。

カウンスルNo. 6

奈良クラブ5月野外例会

日時：1997年5月28日（水）13:00～15:30

場所：真言律宗総本山 西大寺西室（にしむろ）

プログラム：パネルディスカッション —南都二六会とITC—
会長 佐藤和子

プログラム委員長：埜口かず子 Tel. 0742-43-7150

日本リージョン第15期通常会計 補正予算

The 15th General Account Revised Budget 1996. 8. 1.-1997. 7. 31.

収入の部 Revenues

(単位：円)

科目 Subject	当初予算額 Budget	補正額 Revised Amount	補正予算額 Revised Budget
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,325,011		2,325,011
年会費 Dues	7,192,000	292,000	7,484,100
ITC本部奨励金 Praise Money from ITC	10,000		10,000
利子・雑収入 Interest & Miscellaneous Income	20,000		20,000
合計 Total	9,547,011	292,000	9,839,011

支出の部 Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	補正額 Revised Amount	補正予算額 Revised Budget
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	2,500,000	30,000	2,530,000
交通費 選出役員 Officers' Transportation	500,000		500,000
任命役員 Appointed Officers' Transportation	80,000		80,000
委員会交通費補助 Committee Members' Transportation	470,000	80,000	550,000
役員活動費 Officers' Activity Expenses			
会長 President	150,000		150,000
次期会長 President-Elect	30,000		30,000
第一副会長 1st Vice President	80,000		80,000
第二副会長 2nd Vice President	40,000		40,000
書記 Secretary	80,000		80,000
会計 Treasurer	40,000		40,000
議会議法役員 Parliamentarian	15,000		15,000
編集者 Editor	80,000		80,000
会場費 Meeting Room	100,000		100,000
配布書類 Region Mails	250,000		250,000
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses			
資格認証 Accreditation	10,000		10,000
会計監査 Audit	5,000		5,000
予算・財務 Budget & Finance	5,000		5,000
会則・決議 Bylaws & Resolutions	22,000		22,000
選挙 Election	3,000		3,000
増設 Extension	20,000		20,000
国際交流 International Relations	15,000		15,000
指名 Nominating	20,000		20,000
広報 Public Relations	55,000		55,000
スピーチコンテスト Speech Contest	80,000		80,000
特別委員会活動費 Special Committee Expenses			
教育促進 Education Promotion	30,000		30,000
通信書記 Recording Secretary	5,000		5,000
PREM	20,000		20,000
ITC基金 ITC Endowment Fund	7,000		7,000
派遣員資格確認 Credentials	7,000		7,000
1999年世界大会 Convention 1999	5,000		5,000
コンピューターシステム Computer System	5,000		5,000
増設補助 Extension Subsidy	120,000		120,000
役員研修費 Officers Training	300,000		300,000
物品購入費 Purchase of Materials	40,000	25,000	65,000
役員交替式 Installation	10,000		10,000
CMT出席 CMT Attendance Subsidy	600,000		600,000
RMT出席 RMT Attendance Subsidy	40,000		40,000
ITC大会出席補助 Convention Attendance Subsidy	150,000		150,000
接待費 Hospitality	50,000		50,000
慶弔費 Greetings & Condolences	20,000		20,000
事務局運営 Office Operation Expenses	2,000,000		2,000,000
大会準備 Conference Planning	1,000,000	100,000	1,100,000
予備費 Reserve Fund	488,011	57,000	545,011
合計 Total	9,547,011	292,000	9,839,011

備考：補正の理由は93名の会員増のため年会費292,000円の増収、そのために会報印刷代の増加分として30,000円、委員活動の旅費不足分及び消費税値上げ見込み分として80,000円、表彰状購入費増加分25,000円、大会プログラム充実費として100,000円、予備費に57,000円を増額したものです。

1997年2月28日 第15期予算・財務委員会 伊藤匡子、西田富美子

尾道クラブ誕生

Congratulations, Newborn Onomichi Club

尾道クラブ誕生のよろこび

会長 柏野光代

桜の蕾もほころびはじめ、春の気配を覚える3月28日、私ども尾道クラブは、福山の武田増設委員長はじめ委員の方々のご熱意溢れるご尽力により、認証式典を挙げることができました。この紙面をお借りしてお礼を申し上げます。私ども同志は、仕事を持ち、家庭経営をし、福山市、尾道市、向島町、三原市の各方面から集り、ITCの真髄を体得したいと考えています。

21世紀、女性は多様な生き方の選べる時代に入ることでしょう。女性の平均寿命は延び、男性よりかなり長生きをします。その分だけ次世代への関りも深いわけです。お互いに支え合い、学び合つて、内面を高めて行きたいと考えています。出合いの素晴らしさ、本当に感慨無量です。道は近くても行かなければ到達しませんし、事は小さくても行わなければ成就しません。先輩クラブの皆様のご助言を賜りながら、真摯に一歩一歩前進してまいります。よろしく願い申し上げます。末永く温かく見守って下さい。



尾道クラブ増設について

カウンスルNo. 4増設委員長 武田綾子

3月28日に尾道クラブのチャーター式典が挙行され、野田リージョン会長をはじめ160余名という多くのゲストやメンバーの方々のご臨席のもと盛大に行なわれました。

ご存知のようにカウンスルNo. 4は地理的に見ますと岡山から大分まで5県に及ぶ細長いベルト状になっております。この空白部分を埋めるために広島、福山両市の間に位置する尾道市には是非、増設したいという目標を定め昨年8月より活動を開始いたしました。まず資料作りやリスト作り、紹介者への電話や訪問、公共施設への資料の配布などなど…。努力が実りメンバーが20名になった時点で本部へ申請し、1月末に認証番号3644の認可がおりました。

桜の花を市花としている尾道市に丁度、時をあわせたかのようにITCの花が開花いたしました。どうぞ皆様ご指導とご厚誼のほど、よろしくお願い申し上げます。

第15回 ITC 日本リージョン年次大会案内

Guide for ITC Japan Region 15th Annual Conference

大会テーマ：“LOVE”

開催日：1997年6月10日(火)・11日(水)
場 所：神戸ポートピアホテル



「集まろう、神戸」

大会準備委員長 柳 川 公 子

若葉の緑が春から初夏の陽に輝きはじめています。会員の皆様のお一人おひとりが輝くリージョン大会も近づいてまいりました。

大会会場となるポートピアホールのこけら落としもすみ、皆様を待つばかりです。

あの震災から2年半、復興にがんばっている神戸の地での大会、そして第15回と言うひとつの節目の大会ですので、それなりに華のある大会になって欲しいと願っております。

みなさん、今大会テーマの“LOVE”をもう一度、こころにきざみましょう！ どんな時にもこの世の中の全ての基礎となるのは「愛」。この大事な愛をこころに、東から西から全国の会員が神戸に集い、コミュニケーションの輪がより大きく広がっていきますようにと楽しみにしています。

集まろう、神戸。私どももカー杯、皆さまをお迎えいたします。

尚、各準備委員会からのお知らせを12～13頁に掲載しておりますので併せてご覧くださいませ。

CMT・PEPのお知らせ

前向きな姿勢でリーダーシップ

Leadership with an Attitude!

日本リージョン次期会長 三 宮 晶 子

リージョン運営研修会(RMT)の名称が、成果向上の為のプログラム Performance Enhancement Program (PEP)と変更されました。

リージョン大会で行われるものを PEP Phase I. とし、ITC大会で行なわれるものが PEP Phase II. となります。名称の変更によって内容も変わり、カウンスルへも開放されることになりました。

リーダーはITC公式訪問者ジェーン・ゴルマー ITC第二副会長です。CMTに出席されるリージョン及びカウンスルの来期のリーダーとなられる方々にとってリーダーシップの秘訣を学ぶ貴重な機会となることと思います。CMTのあと引き続き行います。

カウンスル運営研修会(CMT)は従来通り12部門をおこないます。新年度に向かっでの活動の確認と、カウンスルを効果的に運営する為に必要な研修や情報交換の場です。

リージョン新役員のための研修はリージョン大会終了後、公式訪問者によって行われます。関係する方々は是非ご出席下さいませようお待ち申し上げます。研修の日時はリージョン会報の大会プログラム予定表をご覧ください。関係者には改めてご通知いたします。

第15回 ITC日本リージョン大会プログラム

ITC Japan Region 15th Annual Conference Program

神戸ポートピアホテル
Kobe Portopia Hotel

6月9日(月) June 9 (Mon.)

11:00～11:30	受付	Registration
11:30～12:30	昼食	Lunch
12:30～15:30	カウンスル運営研修会	Council Management Training
16:00～18:00	成果向上の為のプログラム	Performance Enhancement Program

6月10日(火) June 10 (Tue.)

8:30～9:45	登録受付	Registration
9:00～9:45	派遣員への説明	Briefing for Delegates
10:00	入場 開会式	Opening Ceremony
10:50～12:00	ビジネスセッション <u>News from ITC</u>	Business Session & News from ITC
12:00～12:50	昼食 選挙(派遣員)	Lunch & Election (Delegates)
12:50	午後の部開始	Afternoon Session
12:55～14:45	スピーチコンテスト(英語)	Speech Contest (English)
14:45～14:50	選挙結果発表	Election Report
15:00～16:40	教育セッション 外部講師部門・会員部門	Training Session by Guests & Members
17:00～17:30	晩餐会受付	Banquet Registration
18:10～18:30	役員就任式	Installation
18:30～20:30	晩餐・余興	Banquet & Entertainment
20:30	閉会	Adjournment

6月11日(水) June 11 (Wed.)

8:30～8:55	登録受付	Registration
9:00～10:00	ビジネスセッション	Business Session
10:00～12:20	教育セッション 10:00～10:50 ITC公式訪問者の講演とQ&A 11:00～12:20 講演(外部講師)	Training Session <u>Official Visitor's Plenary and 'Q & A'</u> Lecture by Guest
12:20～13:10	昼食	Lunch
13:10	午後の部開始	Afternoon Session
13:10～15:15	スピーチコンテスト(日本語)	Speech Contest (Japanese)
15:15～16:00	表彰・報告	Awards, Announcement
16:00	閉会	Adjournment
16:30～18:30	リージョン運営研修会 (リージョン新役員のための)	Region Management Training (For New Officers)

前回掲載(Vol. 15, No. 2)のプログラムから下線部分に変更になりました。

リージョン大会への派遣員の皆様へ



議会法規役員から

木下 あつ子

大会に出席されるクラブ派遣員には

1. 派遣員説明会への出席
2. ビジネスにおけるの討議と表決への参加
3. リージョン役員及び指名委員の選挙 などの任務があります。

派遣員は、選挙や、提出されている会則・常規の修正については、クラブからの指示どおり投票しますが、選挙の場合、もし派遣員席から追加指名があったとき、あるいはビジネスにおいてその場で修正案が出されたときなどには、あなた自身の判断で投票を求められることもあります。リージョン会則や、議事法マニュアル、昨年のリージョン大会のプログラム冊子に記載されている「大会規則」などをよく読んでおいてください。

なお、ビジネスのとき、机にクラブバナーを立てていただきますので、お忘れのないようご持参ください。

派遣員資格確認委員長から

川口 敬恵

派遣員の皆様は、クラブの代表者として大会に参加されます。その証明としての「信任状」を忘れないようにご持参ください。第1日目、第2日目共に、まず信任状を確認デスクへ提示して登録を済ませ、クラブ名の付いた「たすき」を受け取り着用してください。たすきがなければ、派遣員として資格がありませんのでご注意ください。

皆様の任務と時間・場所について、順序だてて下に記載します。当日、この頁をご持参の上ご出席ください。

大会第1日 6月10日(火)

1. 資格の確認と登録 8:20～8:50 トパーズの間入口(南館地下1階)
※たすきを受け取り着用する
2. 派遣員説明会に出席 9:00～9:45 トパーズの間
3. ビジネスに出席 10:00～12:00 ポートピアホール(大会会場)
4. リージョン役員及び指名委員の選挙 12:10～12:50 トパーズの間

※6月10日の昼食は必ず予約し、選挙委員長の指示に従ってください。

※選挙終了後、たすきを所定の場所(部屋の出口)へ返却してください。

大会第2日 6月11日(水)

1. 資格の確認と登録 8:20～8:50 ポートピアホール 入口
※第1日目と場所が変わっておりますのでご注意ください。
※たすきを受け取り着用する
2. ビジネスに出席 9:00～10:00 ポートピアホール
※ビジネス終了後、たすきを所定の場所(会場出口)へ返却してください。

大会準備委員会より



会議場となるポートピアホールへは、ホテル玄関から南館を通ってお入りください。
今大会は新しく完成したホールとホテル南館1階と地下1階のみでおこないます。

登録

委員長 柚本加代子

クラブでの登録申し込み手続きはすでにお済みとのことと存じます。最終登録受付期限の5月17日までは、追加・変更の手続きをクラブ会計が行います。5月17日以降の取り消しは返金できませんのでご了承下さい。送金後も取り消しとなった場合はクラブ会計を通じて登録委員長にご連絡下さい。

6月10日のリージョン大会第1日目に登録をすませた方は第2日目の登録は必要ありません。

食事

委員長 岩田洋子

食事(昼食、晩餐会)の際には、キットの中の食事券にクラブ名、氏名を記入し、必ず食事会場にご持参ください。

儀典

委員長 江藤万里子

ポートピアホール(会議場)で行われる各プログラムの内、下記の舞台上の着席の配列順位を、今年は名前を明記した冊子を作り、登録キットに入れます。

第1日:開会式、ビジネス、スピーチコンテスト

第2日:ビジネス、ITC公式訪問者によるワークショップ、外部講師による講演、スピーチコンテスト、表彰報告

◎注意:毎年もって舞台上の着席者全員に座席表をお送りしていましたが、今回はお送りいたしませんので、登録をなされた直後、その冊子の前記場所の確認をなさり、待機の為のフロアの席はなるべく舞台に近い位置にお座り下さい。

名札・リボン

委員長 後藤蓉子

大会ではクラブでご使用の名札・ピンをお忘れなくおつけ下さい。

大会用の役職リボンはキットに入れてお渡しいたします。

終了後、必ず回収箱にお返し下さい。来期のためご協力お願いいたします。

ホスピタリティー委員会

委員長 児玉明美

大会中、会員休憩室として、南館地下1階「カトレアの間」を用意しております。会員の皆様のほっと一息の場として、また打ち合わせや連絡の場としてもご自由に利用下さい。

事務用品、裁縫道具、お茶などを用意いたします。茶菓の差し入れも大歓迎です。お気軽にお立ち寄りください。なお、本部室は「カトレアの間」の隣、「ローズの間」です。

インフォメーション

委員長 炭本文子

インフォメーションは、外部からの電話や会員の連絡のキーステーションとして、思いがけない質問や要望にもこたえられるように、全体の流れを充分把握しておきたいと思います。

ホール（会議場）ロビーにインフォメーションデスクを設け、メッセージを受け付け、呼び出し・連絡・忘れ物・落とし物などのご用をうかがいます。

なお、ビジネス・教育セッション・晩餐会・スピーチコンテスト等の時間帯は、デスクをクローズ致しますのでご協力ください。

写真

委員長 内海優

リージョン大会での写真は、記録として残す場面と晩餐会でのテーブル毎の撮影を外部の写真家に依頼いたします。

スナップ写真は、行事の進行を妨げない範囲で個々にお撮りください。（スピーチコンテスト中の写真撮影は禁止されていますのでご注意ください。）

物品販売

委員長 西村利子

本大会を記念して、ITCマーク入りグラスをはじめ、大会用ITC製品を厳選の上、皆様方にお喜び頂けるものを心をこめて作成いたしました。

1. ITCマーク入り記念グラス
2. ITCバッグ
3. ITCスケジュールカレンダー
4. ITCペンダント

以上の他にも神戸の香りを感じる土産品等も品揃えいたしました。楽しみながらご協力いただきましたら幸いに存じます。大会出席を記念して是非お求め下さい。

観光

委員長 横山末子

観光委員会のメインは大会前夜祭観光ツアーです。昼コースは復興途上にある神戸の主たる名所のご案内、夜コースは湾岸道路をドライブし、オープンして間のないホテルサンルート関空のスカイルームで、公式訪問者ジェーン・ゴルマーさんを囲み夜景を満喫しながらの立食パーティー。思い出を綴る素晴らしい企画となりました。他カウンスルの人達との交流の場としても良い機会となるでしょう。人数に制限がございますのでお早目にお申し込みください。

大会期間中は会場に「観光デスク」を設け、観光、芸術鑑賞、歴史旧跡の探訪、グルメ、ファッション等の情報を用意してお待ち申し上げております。「あなたに会いたい神戸です!!」

昼コース：6月9日（月）12:00～16:30 ポートピアホテル発着（昼食付き）費用5,000円

夜コース：6月9日（月）18:20～21:15 ポートピアホテル発着（夕食付き）費用5,000円

1日コース（昼夜共参加）費用10,000円（いずれも観光バス使用）

申込締切は5月20日、取消の場合も5月20日までをお願いいたします。

申込とお問合せ先：横山末子（六甲クラブ）

振込先：郵便振替00950-6-74316 横山末子

お手数ですが振替用紙にもお申込みコース名をご記入下さい。

もっとリージョンを知りたい

百聞は一体験に如かず

栄クラブ

カウンスルNo. 1 に所属する私達は、今迄にも増してリージョンを身近に感じていると思います。それは昨年の開催地が名古屋であり、I T C 歴の如何を問わず、何等かのかたちで全員が関りを持ったからだと思います。幸いにして、私達は地理的に日本の中央に位置し、西であれ、東であれ、比較的簡単に大会に参加できますが、クラブによっては時間、交通費など大変だと思えます。しかし、関心を強めるには体験が何よりも必要と思えます。また先日カウンスルのワークショップで、前期リージョン会長江藤万里子さんがリーダーをなさいましたが、これもリージョンを身近に感じる事におおにつながると思えます。教育促進委員会の活発な活動を望みます。

新しい風

尼崎クラブ

私にとって未知数の魅力を持っているのが I T C です。リージョン大会等で年配者が組織の中で生き生きと活躍されている姿は、これも一つの社会への貢献ではないかと思えます。組織面では、会則、手段ではマニュアルから大きくずれない限りクラブの主体性、独自性が尊重されてもよいのではないのでしょうか。

これまで学んできたことを今一度見直したり視点を変えてみては如何でしょう？ コーラー訪問しかり。ただ一度の訪問でクラブの全てを評価するということに疑問を持っています。

長い間の慣例を変えるのは勇気がいります。でも改善であり成長であるならば価値は充分にあると思えます。昨年は P R 用小冊子が作製され活発な広報活動が展開されました。尼崎クラブも若い会員が増えフレッシュな風が強い刺激剤となっています。

クラブサイドからのリージョン

南大阪クラブ

毎年6月、私達はスピーチコンテスト、教育セッション、友との再会を楽しみに、年一度のお祭りのように胸ときめかせ大会に参加しています。けれどリージョンについてアンケートを行ってみると、「リージョンーカウンスルークラブへの連絡事項の一本化」、「クラブ内の質問を受け入れて下さる窓口」、「大会の行事をもう少し合理的にスリムに開催しては」という要望の声はありましたものの、11期目にも拘わらず「遠い存在」という答が多く返ってまいりました。

まず私達がリージョンを理解し、参加する努力が第一かと思えますが、存在感がありながら、より身近でわかり易い「21世紀の世界の日本リージョン」を欲張りに期待しております。

リージョン大会に対する要望

松江クラブ

松江クラブからリージョン大会に出席する為には2泊しています。したがってこの機会を有効に活用したいと思っています。

1. リージョンでは地方単位では得がたい研修の場であって欲しい。I T C の教育分野を代表するもの(初歩的なもの)を少なくとも2題位は選択受講出来るよう豊富なプログラムにして頂きたい。
2. ワークショップの抄録を各クラブに、一冊づつでも配分して頂きたい。参加できなかった会員にも紹介したい。
3. 年1回の大規模な交流の機会なので楽しいディナーパーティーであるように。又、前もって大会日前後の美術展、演劇等の催し物や観光案内をして頂くとうれしいです。

ニュースステーション NEWS STATION



Let's be Sure to Vote at Convention!

A recent ITC Bylaw amendment has made it possible for a Club to appoint the member of another Club as its Delegate to Convention. However, no member can be a Delegate of more than one Club. (See ITC Bylaws Section D. Voting at Convention. 1b & c.)

This year the International Relations Committee hope to organize a system, whereby Japan Region members with English ability sit with Delegates who are unsure of their English, and interpret as far as they can. It was fun last year at Glasgow, and should be again this year! So, members, be bold, and give it a try! It is not so hard to be a Delegate!

It's a waste of Japan Region's voting power if we don't use all the members going to Convention. So if your Club has no Delegate, let's use the new Bylaw change to enable Japan Region's voice to be heard to the fullest extent possible.

If any Club wishes to appoint a delegate from another Club, please contact either Anne Issott or Kazuko Izumi of Hanshin Club, who will try to put you in touch with a member who is going to Convention, but is not a Delegate for her Club.

Let's be sure to make our Club's voices heard if possible!

Anne Issott, Chairman, Japan Region International Relations Committee

世界大会で投票しましょう！

世界大会に於いて、ITC会則が修正され、(ITC会則9頁第7条年次大会D項大会での投票1b～c)クラブの派遣員を他クラブから任命することができるようになりました。

英語に自信のない派遣員と英語の出来る日本リージョンの会員が同席し、通訳をするシステムを国際交流委員会は企画したいと思っています。昨年グラスゴーでの世界大会同様今年も楽しいものとなるでしょう。派遣員になることはそれ程むつかしいことではありません。会員の皆様勇気をもって挑戦してみましょう！

世界大会に出席する会員を活用しなければ日本リージョンの投票力もつたいないとは思いませんか？ あなたのクラブに派遣員がいなければ、この新しい会則修正を利用し、出来るだけ他クラブに派遣員を依頼し、日本リージョンの声をITCに反映していきましょう。

他クラブからの派遣員を任命したいクラブがありましたら、国際交流委員会のアン・イソット(阪神クラブ)又は泉和子(阪神クラブ)にご連絡下さい。

出来ることならクラブの声を世界に反映させましょう！

Can we in Japan Afford to be Complacent?

One of the ideas being considered by the ITC 2000 Committee is replacing the 2 levels of Region and Council with a single level, under a different name. This is still under consideration, so is not certain to take place, nor is it decided what would be the structure of such a single level.

There have been a number of proposed amendments at the past 2 Conventions to abolish either the Council or the Region level of ITC management. From my conversations with many members of Japan Region, it is obvious that the reasons for this demand are not well understood here in Japan.

The same rules that produce a good balance in Japan, also now produce bad results in other areas. The current ITC rules state that there must be between 3 and 16 Clubs in a Council, and 3 or more Councils in a Region. In Japan this works well, producing Councils with about 200 members or so, and a Region with almost 2000 members.

In the past in North America there was a similar size of membership. Jean Turner, the ITC 1st Vice President and Committee Chairman, has told me that when she started in ITC over 20

years ago there were about 200 members in her Council and almost 2000 members in her Region. Similarly for most other Councils and Regions.

However, today in North America membership is very low. For example, Division I has 8 Regions. The lowest membership Region is Snake River with only 118 members in 3 councils and 11 Clubs—that's an average of only 39 members per Council, and 11 members per Club! The highest membership Region in Division I is Golden West with 482 members in 7 Councils and 38 Clubs. Even this largest Region only has an average Council membership of 69, and Club membership of 13! Imagine what it must be like to have to produce Club, Council and Region Officers with such low membership. Members in these Regions are exhausted with the burden of leadership.

So I am sure everyone can now see why it is necessary for ITC to do something about its current structure, and somehow make it more flexible, able to work well for Region at both extremes of the membership scale.

We in Japan cannot afford to be complacent—Japan Region in the future could easily find itself in the same position as the North American Regions. ITC grew strong in America in a time when few women worked full time, and had no opportunities for leadership and speech training opportunities. Now the vast majority of women work either full or part time. Women in America now have many different opportunities for gaining leadership and speech training—at school, from their company training programs, and from other community organizations. ITC is no longer the unique organization for women that it used to be in America.

The same development could take place in Japan, as more and more women work part or full time outside the home in the future. Therefore we need to support a move to make the overall organization more flexible. We must ensure that any new structure is able to accommodate the needs of young growing Regions, as well as the needs of the more mature Regions. If a restructured ITC succeeds in attracting more members in the mature Regions, it will surely continue to be a success in the growing Regions too.

Let's keep this in mind when the ITC 2000 Committee proposals are published in the summer.

Anne Issott, ITC 2000 Committee Member

日本のITCの将来は？

ITC 2000年委員会に、リージョンとカウンスルの二つのレベルを一つにして、名前を一新したレベルをつくってはどうかという考えがあります。しかしこの案は今のところ検討中です。

過去二回の世界大会でリージョンレベルまたはカウンスルレベルに関するいくつかの修正案が出ていました。ITC会則では3から16クラブで1カウンスル、そして3あるいはそれ以上のカウンスルで1リージョンを作ると定められています。日本ではバランスがうまく保たれ、各カウンスルには約200人あるいはそれ以上の会員がいてリージョンは約2000人の会員がいます。

北アメリカでも過去にはそのような状況でした。20年まえカウンスルに約200人の会員、リージョンは約2000人の会員があったということです。しかし、現在、北アメリカで会員数はとても少なくなっています。例えばディビジョンIは8リージョンありますが、最も少ない会員数のリージョンは3カウンスル11クラブで、たった118人の会員数です。1カウンスル平均39人で、1クラブ平均11人です。ディビジョンIの中で最大の会員数をもつリージョンでも会員数は482人で7カウンスル38クラブです。カウンスル会員の平均は69人、クラブ平均13人です！このような少ない会員数でクラブ、カウンスル、リージョン役員を出すことはどのように難しいことかご想像ください。これらのリージョンの会員たちは役員を引き受けることが重荷になっています。

現在の構造のなかでなにをしなければならぬか、リージョンをうまく機能させるために何か柔軟な対応の必要があるのではないかと考えられていると思います。

日本でも現状に満足しているわけにはゆきません—日本リージョンは将来北アメリカと同じ状況になるかもしれません。ITCが以前にアメリカで著しく成長したときは働いている女性は少ない

時代で、リーダーシップやスピーチの訓練を受ける機会もありませんでした。今は非常に多くの女性たちがフルタイムあるいはパートタイムで働いています。女性たちはアメリカで今、リーダーシップやスピーチの訓練をうけるいろいろな機会があります—学校で、会社の訓練計画で、そしてその他地域社会の組織で。ITCはもはやアメリカの女性たちにとってユニークな組織ではなくなりました。

同じ事態が日本でも起ってくるかもしれません。ですから、私たちはITCの全組織をもっと柔軟性のあるものにするという動きを支持する必要があります。会員が増加しているリージョンのニーズにも減少しているリージョンのニーズにも適応するよう新しい構造にしなければなりません。そうなればITCは、これからも成功し続けるでしょう。

ITC 2000年委員会の提案がこの夏に発表される時、このことを心に留めておいてください。

ITC 2000年委員会委員 アン・イソット[訳 編集スタッフ]

わくわくパソコン生活：パソコン事始め

ウインドウズ、ダブルクリック、ドラッグ、マルチメディア、インターネット、ISDN、デジタル…。なぜか、コンピューターの世界はカタカナや英文字の言葉が次々に飛び出すので、訳がわからんと嫌われる。パソコンって嫌いですか？ いったい何に役に立つの？ 難しそう。私にはさわれそうにもない…と多くの方は、食わず嫌いをつつけている。

人の生き方、考え方に左右されることだが、いっぱい体験をした方が楽しいと思いませんか？ まずは、初めの一步を踏み出してみよう！ わいわいがやがや楽しんでみよう。でも、そのパソコンって一体、何ができるのだろう？

(1) 偉大なる情報箱です。

思いつくまま、気ままに何でも、いくらでも記憶してくれ、整理上手です。

(2) どこでもドア

インターネットのおかげで、どらえもんもびっくり！ ちょうど今日、日本では見られない皆既日食もインターネットを通じて、体験でき大感激！

(3) お手紙のやりとりも一瞬です。

特に、ITCのみなさんは、これにはまりこみそう！メールの洪水に注意！

(4) おしゃべりパソコンにもなります。

今や、おしゃべりもします。

まだまだ、いろんな発見があることでしょう。

そう！こんなこともできるかしら？あんなこともできるかしら？と、わくわく、ドキドキ、きつと新しい世界が開けることでしょう。

田中裕子（ポート神戸クラブ）

計 報

北大阪クラブ浦濱登美さんを偲んで



浦濱さん、2月1日の告別式に列席できず、ごめんなさいネ。計報を聞いたのですが、東京行きの予定変更ができず、最後のお別れが出来なかったことを本当に残念に思っています。でも、東京のお寺であなたを偲び、お線香をあげてきました。私とあなたは同期入会。出合いは5年半前になりますネ。雨の降りしき中、地図を見ても例会場所がわからず、ウロウロしていた私に「あなたもITCに行かれるの。ご一緒しましょう」と声をかけて下さいましたネ。導入式に遅れてはいけないと気がせいっていたのでうれしかったですヨ。その時の明るいピンクの洋服とやさしい声は、今でも心のフィルムに焼きついています。それからは、例会後、「次の例会でお会いしましょうね」と約束し別れたあなたは今はもういらっしゃらないのですネ。遠い所に行かれたのでしょうか。いいえ、あなたの温かい心と、前進志向の情熱は、私達の心につつまでも受け継がれることでしょうか。「気散じになったらいい」とよくお友達に言っていたらっしゃったとか？ ご自分もそちらで実行していたらいいですか。

お花が大好きで、特に胡蝶蘭を愛してらっしゃいましたね。大好きだった花達や沢山の人達に見守られて享年63才で旅立って行かれた浦濱さん。安らかにおやすみ下さい。

北大阪クラブ 植條淑子

ニューズレターの展示

1号でお知らせしましたように、リージョン大会の会場で、各カウンスルのニューズレターを展示します。今回はコンテストは行ないませんが、他カウンスルのニューズレターを是非手に取ってご覧ください。余裕があるバックナンバーは、おわけ出来るように手配したいと考えております。

リージョン会報第2号 (Vol. 15, No. 2 1997) の訂正

14頁ワークショップC「わくわくパソコン生活」中、一度ふれるとやめられないをやめられないに訂正。

役員交代のお知らせ

- ・カウンスルNo. 2 甲南クラブ会計 佐々木修子→平岡英子
- ・カウンスルNo. 2 松山クラブ会計 吉野内文江→鈴木圭子

編集後記

若葉萌えるような第3号をお届けします。今年は会長の強いご希望もあり、毎号色を変えてお届けしています。第1号はITCカラーのブルー、第2号は新年にふさわしい赤、色によってそれぞれ花々の表情が変わるのにお気づきですか？ 第4号は何色にしましょうか？ きっとお手元に取り出されるのにも、わかりやすいと思います。

編集者 南部紀代美 スタッフ 立花眞琴・酢谷道子・若林裕子・伊賀陽子・横山幸子

Printed by Kudo Corp., Osaka, Japan



ITC日本リージョナル声明文

ITC日本リージョナルの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

Mission Statement of Japan Region
The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.